いしかり古民家活用地域活性化協議会

- ○高岡・五の沢地区の所得向上と交流人口及び移住者を増やすことを目指す。
- 〇明治43年に建築された古民家を活用した宿泊施設を中心にインバウンドを目指す。
- 〇地域の町内会、農事組合、農業体験提供農家、農家レストラン等が協議会の構成員でこの事業に積極的に参加している。



【採 択 年 度】 平成30年度

【事業実施期間】 平成30~31年度





古民家の宿完成パース

【実施体制】 いしかり古民家活用地域活性会協議会 (事業実施主体) 体験•交流 中心的な役割 宿泊 食事 その他 部門 部門 部門 を担う団体 わがまま ・高岡町内会 •石狩市 •(一社)北海道古 •古民家 •NPOサムリブ 民家再生協会 五の沢町内会 ・いしかり番 農園カフェ •(一社)古民家活 •石狩市農協 ·株式会社AI建築 屋の湯 ·JA石狩女性部 用推進協会 •(一社)石狩 北海道第一支部 • 増田農園 観光協会 伊の野菜畑 石狩落花生研究会

【特徴的な取組】

- 〇ホームページを新規作成し多言語で地域の魅力を情報発信
- │○インフルエンサーによるSNSを活用した情報発信
- 〇明治44年に建築された古民家を活用した宿泊施設の施設整備



モニターツアー



地域住民向けセミナー



宿泊施設の古民家

【取組内容】

- ①インバウンド対応へ向けた取組と目標
- ・多言語対応のホームページを新規作成
- ・外国人インフルエンサーによるSNSへの情報発信
- ・目標は平成29年度3,500人の宿泊客数を平成31年度に 3,677人にする。
- ②モニターツアーの実施計画
- ・首都圏、関西圏、外国から参加頂き、石狩の四季折々の魅力 を再発見する。
- ③体験プログラムの開発内容 農業体験 ミニトマト2ヶ所、落花生収穫体験 そば打ち体験、山菜採り、冬の体験(ソリ遊び)
- ④マーケティングに係る取組内容
- ・観光面における石狩市のポジション
- ・石狩市に関するSNSの分析(分析継続中)
- ・ペルソナによるマーケティング
- ⑤古民家の改修計画
- ・明治44年に建築された旧山谷家農家住宅群の母屋と納屋、2棟をインバウンド向けの長期滞在型の宿泊施設に改修する。







ミニトマト収穫

落花牛収穫

農園カファ

シベリアに帰る白鳥

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	